



第165号
発行日
2021年11月26日
編集兼発行
〒020-0866
岩手県盛岡市本宮2丁目35-1
県立盛岡商業高等学校
新聞編集委員会

印刷所
社隆高速印刷株式会社

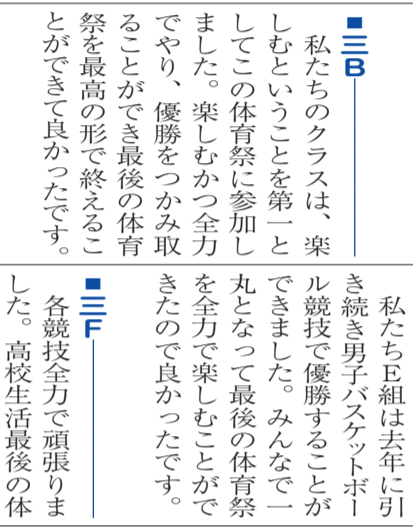
特集1 体育祭2021~3B総合優勝!!~

私たちの力で
生徒会長 三C 関 柗葵
四月に新入生を迎えました。日々、皆さんはどのように過ごして...

私たちが力を
今年度も新型コロナウイルスの猛威は未だ衰えを見せず、様々な行事の検討、規模の縮小を余儀なくされています。新しい生活様式になれつつある今こそ、気を緩めると無く、自分をやるべきことを考え、行動に起こしてほしです。

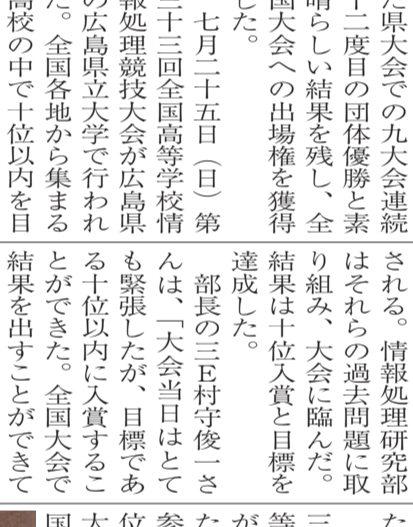


六月二十三日から二十七日まで、盛商の一日学年だけに制限し、試行大イベントである体育祭合を行行生は試合前に...

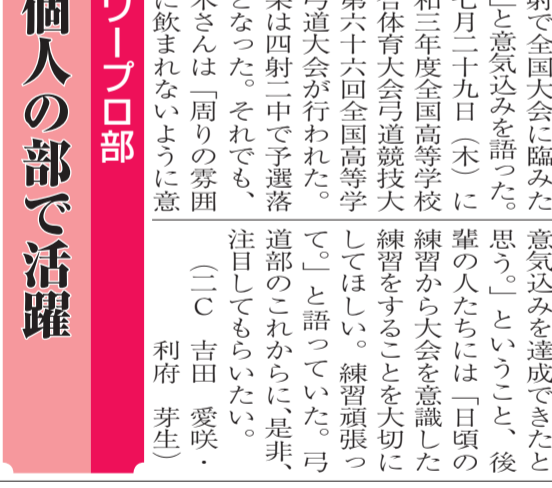
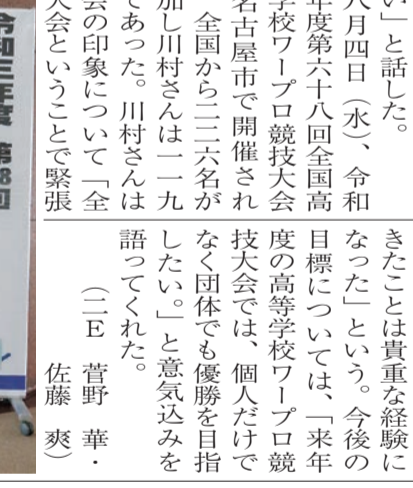
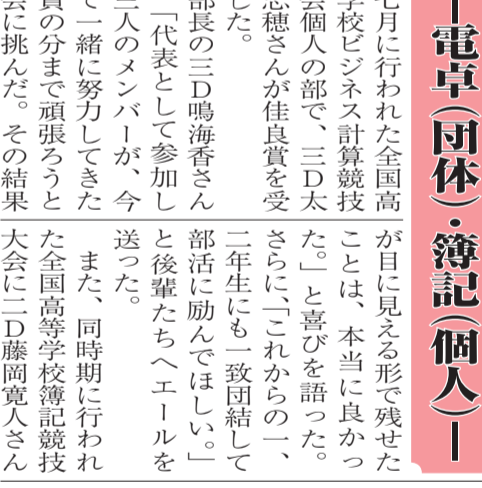


三年生体育祭ひとこと
我々A組は総合第三位をとることができた。各競技では一位や二位を量産することができ、最後の体育祭を華を飾ることができた。異例の体育祭となったが、ルールの体育祭を守って良い体育祭にすることができた。

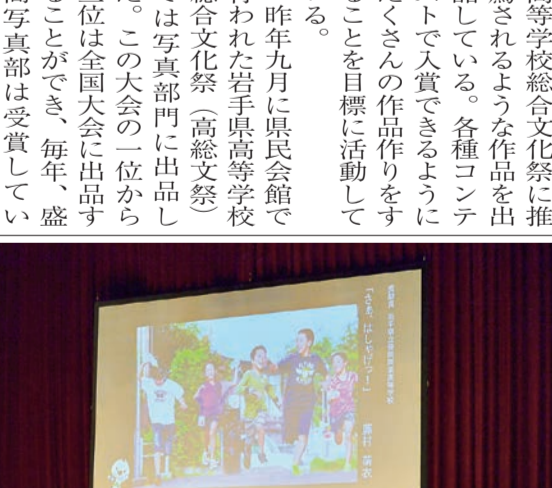
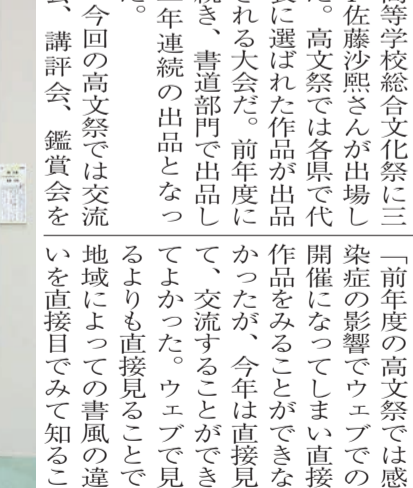
定期的に換気する、ホームルーム教室以外に特別教室を控室に指定して待機中の生徒の密集を防ぐ、保健委員会が感染予防について呼びかける、検温率を徹底し健康管理を徹底するなどの対策を行い、運営した。



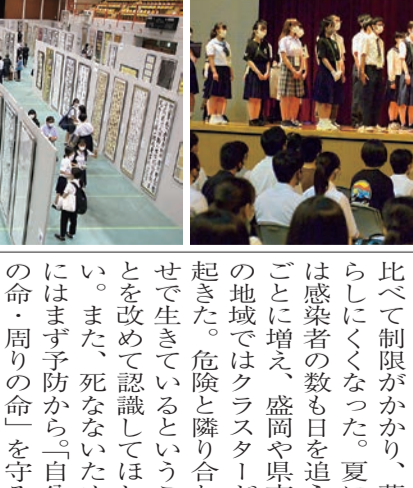
全国大会へ各部活躍!!
弓道部
五月二十一日(金)に大会が行われた。結果は、第七十三回岩手県高等学校個人競技で三年F組の仙...



九大会連続団体優勝
情報処理研究部
六月二十五日(日)に行われた、九大会連続される。情報処理研究部は、その過去問題に取...



個人の中で活躍
ワープロ部
令和三年度岩手県高等学校ワープロ競技大会が五月二十二日(土)に本校で開催された。大会には六十三名の部員を含...



二年連続出場
書道部
八月に開催された全国高等学校総合文化祭に三F佐藤沙織さんが出場した。高文祭では各県代表に選ばれた作品が出品され、書道部門で出品...

商業研究部
七月に行われた全国高等学校ビジネス計算競技大会個人部の部で、三D太田志穂さんが佳良賞を受賞した。

電卓(団体)簿記(個人)
七月に行われた全国高等学校ビジネス計算競技大会個人部の部で、三D太田志穂さんが佳良賞を受賞した。

写真部
写真部は現在三年生六名、二年生一名、一年生十名の合計十七名で活動している。今年度は全国高等学校総合文化祭に推薦されるような作品を出している。各種コンテストで入賞できるように皆さんの作品作りをすることを目標に活動している。

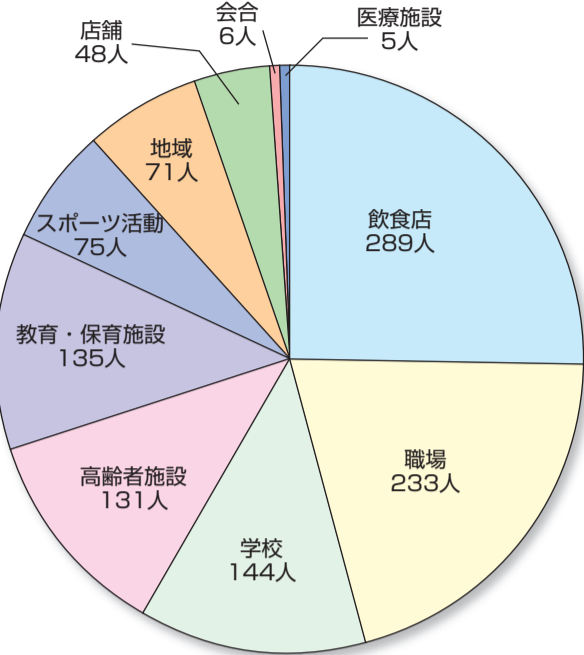
全国奨励賞受賞!
写真部
写真部は現在三年生六名、二年生一名、一年生十名の合計十七名で活動している。今年度は全国高等学校総合文化祭に推薦されるような作品を出している。各種コンテストで入賞できるように皆さんの作品作りをすることを目標に活動している。

「サム士魂」
後期になり、各学年がそれぞれの目標に向かってがんばっていることだろう。一・二年生は部活動や検定勉強を、三年生は進学や就職に向けてそれぞれ進路実現を達成しようとしている。特に三年生は、最後の高校生活であるため、悔いのないような高校生活を送ってほしい。進路も大事だが、行う行事すべてが最後となる。▼私たちの生活様式は新型コロナウイルスの影響により、大きく変わった。マスクは常時着用、飲食店の酒類提供の制限、オンライン授業など、コロナウイルス流行前の二〇一八年と比べて制限がかなり、暮らしくなくなった。夏には感染者の数も日を追うごとに増え、盛岡や県南の地域ではクラスターが起きた。危険と隣り合わせで生きていくという世を改めて認識してほしい。また、死なないためにはまず予防から。自分の命・周りの命を守るために感染対策を万全にした状態で行動してほしい。▼ウィルスだけでなく交通事故においても死亡事故が起きている。世間を騒がせている。世間を騒がせている。世間を騒がせている。世間を騒がせている。

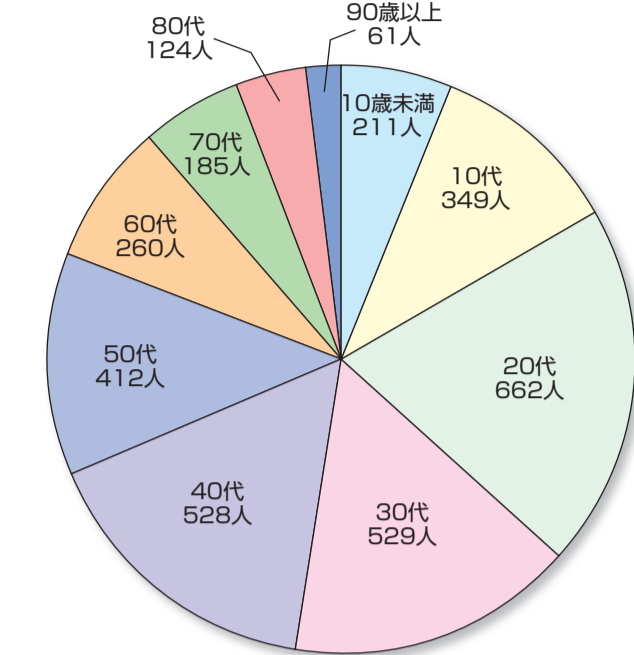
「サム士魂」
後期になり、各学年がそれぞれの目標に向かってがんばっていることだろう。一・二年生は部活動や検定勉強を、三年生は進学や就職に向けてそれぞれ進路実現を達成しようとしている。特に三年生は、最後の高校生活であるため、悔いのないような高校生活を送ってほしい。進路も大事だが、行う行事すべてが最後となる。▼私たちの生活様式は新型コロナウイルスの影響により、大きく変わった。マスクは常時着用、飲食店の酒類提供の制限、オンライン授業など、コロナウイルス流行前の二〇一八年と比べて制限がかなり、暮らしくなくなった。夏には感染者の数も日を追うごとに増え、盛岡や県南の地域ではクラスターが起きた。危険と隣り合わせで生きていくという世を改めて認識してほしい。また、死なないためにはまず予防から。自分の命・周りの命を守るために感染対策を万全にした状態で行動してほしい。▼ウィルスだけでなく交通事故においても死亡事故が起きている。世間を騒がせている。世間を騒がせている。世間を騒がせている。世間を騒がせている。

特集2 コロナ社会を考える ～若年層増加～

岩手県内のクラスター確認例 (令和3年4月～) 計1,137人



岩手県内の年代別感染状況 (令和3年4月～) 計3,321人



新型コロナウイルスが日本国内で流行り始めて約一年と七ヶ月が経つ。現在、日本の新型コロナウイルス感染者数は約百二十万人を記録している。デルタ株やラムダ株など通常の新型コロナウイルス以上に感染力の強い変異株の発見や、七月下旬から八月上旬に渡って開催された東京オリンピックの影響もあり、今も新型コロナウイルスの脅威は広がり続けている。

◆**岩手県内での状況**

新型コロナウイルスの影響を受けているのは経済や医療機関のみでは無い。私たちが高校生もあつた。今年の五月、県高総体とともに夏の高校野球甲子園大会の中止が発表された。最後の大会である甲子園大会を目指すべく、今も努力している選手たちにとって、悔いの残る終わりの季節となった。

◆**高校生への影響**

新型コロナウイルスの流行によって高卒率も例年と比べ少なくなり、就職することが困難になってしまっている。新型コロナウイルスが広がるにつれて、飲食店の売り上げが減少し、やむを得ず解雇された人が増え、職を失う人が増えている。また、医療機関も日に日に増える感染者の数に限りから自分は大丈夫だと思いつつ、医療に必要でない外出を控えている。

◆**これからの生活**

感染しやすい場所、複数が長時間にわたって密集しているところが多い。主な場所としては、ピュッフェ形式のレストランやカラオケ、飲食店、コンサートやライブなどである。特に、危険とされているのは、飲食店であり、理由としては長時間にわたって食事をするため、マスクの着用をせずに会話等をすることによって、感染リスクが増すからである。そのため、食事をしない場合はマスクを着用、相手と適度な距離を保ちながら食事することが必要となる。実際、校内でも黙食をするよう声がけされている。直接的な原因ではないと思うが、クラスターが起きている原因の多くは食事に起因していることがあったため、感染対策の一環として、今は我慢して黙食することが求められている。

◆**高校三年生への影響**

従来型と異なる変異株が流行しているため、感染対策を徹底することが必要だが、今年も多くの命を失っている。自分を守ることも、他人を守ることも、学校生活の中で必要となる。学校では、消毒や検温報告、マスクの着用など、様々な対策が講じられている。また、学校の行事も中止や縮小されている。井戸上先生は、「伝承を守り、心にならねばならない。一年生を一生懸命指導している姿が、とてもよい」と話している。

◆**これから**

従来型と異なる変異株が流行しているため、感染対策を徹底することが必要だが、今年も多くの命を失っている。自分を守ることも、他人を守ることも、学校生活の中で必要となる。学校では、消毒や検温報告、マスクの着用など、様々な対策が講じられている。また、学校の行事も中止や縮小されている。井戸上先生は、「伝承を守り、心にならねばならない。一年生を一生懸命指導している姿が、とてもよい」と話している。



◆**インターンシップ**

コロナ禍で制限の多いインターンシップ。実際に企業に行き、学びを深めることができない大切な機会。そこで、二人の生徒に話を聞いた。

（二）松尾 一美、竹内 優花



◆**伝承を守る**

一年生が参加する予定だった、毎年恒例の「盛岡さんさ踊り」が今年も中止になってしまった。盛岡さんさ実行委員会の皆さんが、安比で行われたさんさの行事に向かい、心を込めて練習した。今年も中止になってしまったのは、井戸上先生は「伝承を守り、心にならねばならない。一年生を一生懸命指導している姿が、とてもよい」と話している。



◆**事務室の窓**

事務室の窓からは、日々の学校生活の様子がよく見えます。職員たちは、生徒たちの成長を応援しています。

◆**伝承を守る**

一年生が参加する予定だった、毎年恒例の「盛岡さんさ踊り」が今年も中止になってしまった。盛岡さんさ実行委員会の皆さんが、安比で行われたさんさの行事に向かい、心を込めて練習した。今年も中止になってしまったのは、井戸上先生は「伝承を守り、心にならねばならない。一年生を一生懸命指導している姿が、とてもよい」と話している。



◆**事務室の窓**

事務室の窓からは、日々の学校生活の様子がよく見えます。職員たちは、生徒たちの成長を応援しています。